丹波市 農地・水だより

農地や水路、ため池等の農業施設、さらには美しい景観、豊かな生き物、きれいな水を守り育む地域ぐるみの活動が県下や丹波市内で行われています。

丹波市の多面的機能支払交付金の活動組織の取組の一部をご紹介します。



中央小学校5年生児童との稲作(手植え・手刈り体験) 中央地区農地・水・環境保全協議会

活動の紹介 中央地区農地・水・環境保全協議会

活動項目番号58 農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化 (小学生に手植え・手刈り体験)



5月21日に手植え体験として中央小学校の5 年生36人が実施



天候に恵まれた、9月24日(火)の午後に中央小 学校の5年生の授業の一環として手刈りを実施

組織の紹介

丹波市氷上町の西中・常楽・黒田・上成松・犬岡・成松 の地域が一つの組織となっています。

令和6年6月現在の構成員数は691名ですが、担い手不足については、他の組織と同様に苦労されていますが、皆さんの協力により頑張っておられる組織です。



この活動は、中央地区の活動組織内の農地を活用して、現在9人の有志で結成された「親父の腕まくりの会」が中心に毎年活動をされています。



その他 情報

組織の広域化(広域活動組織とは?)

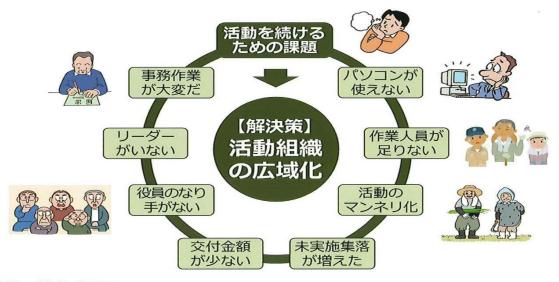
リーダーや役員のなり手がいない・・・など活動を継続することが難しくなっていませんか?

このような課題を解決するための方法の一つとして、組織の広域化という手段があります。

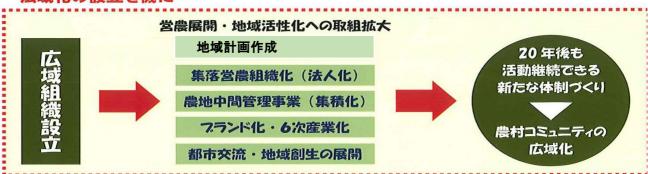
広域活動組織(広域化した組織)とは、旧市町等の広域エリアで複数の集落又は、活動組織その他関係者の協定によって設立される、地域資源(農地・農業用水・多様な生態系、美しい農村環境等)の保全管理を行う組織のことです。

「活動をやめたい」と考える組織は年々増加(特に中山間地域)しており、地域の共同活動による、保全管理に不安を残す結果となってきています。

下記の図のようなことでお困りの場合は、組織の広域化を検討してみてください。



広域化の設立を機に・・・



|広域化の規模

範囲	小学校区単位	土地改良区単位	旧市町単位	市町単位
イメージ				

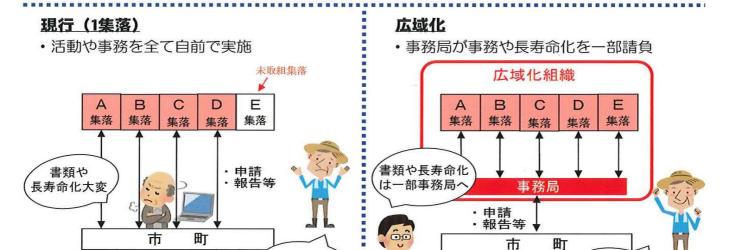
◎留意点:目的に応じて広域化の規模が異なります。

事務の合理化のために事務局を設置して専任の事務担当者 を雇用する場合には、その経費を捻出するため、一定以上

の面積規模が必要となります。



丹波市内では、現在のところ**103の活動組織**があり、そのうちの**6組織**が広域化組織として活動されています。



イベント・研修会のお知らせ

参加申し込みの案内は、別途県協議会から案内があります。

第17回 ひょうご水土里のふるさとフォーラム

続けられない

とき: 令和6年12月23日(月) 13:30~16:00



今年も12月23日に水土里のふるさとフォーラムが開催されます。 優良地区表彰、基調講演、パネルデスカッション等が予定されています。

昨年に引き続き兵庫県公館とサテライト会場での開催を予定 お誘い合わせの上、ぜひご参加下さい。



将来も

続けられるぞ!

令和7年度 多面的機能支払交付金に係る研修会

とき: 令和7年2月4日(火)

13:30~16:00

ところ: 三田市 郷の音ホール

丹波市については、今年度も上記の三田市・郷の音ホール (小ホール)において開催され、活動項目番号3・29関係の 研修を実施される予定です。

